**南砺市観光協会**

**＜募集するアイデア＞**

『南砺市の観光事業者を増やすための仕組みを考えたい！』

南砺市に20代・30代の新しい観光事業者（ガイド、企画など）を増やすためにはどんな仕組みがあったら良いでしょうか？　募集方法やシステム、新しい育成プログラムなど、皆さんのフレッシュな視点と自由なアイデアを聞かせてください。

**＜視察ツアー＞**

日　時：8月 8日(金)　9：00～12：00

集　合：城端駅（※電車の方は8：59城端駅着でお越しください）

参加費：無料

定　員：17名まで

行　程：サイクルツアー体験（善徳寺→曳山会館→神明社→城端麦酒→桜ヶ池）

→事業者のお話（観光協会について、南砺市の観光資源について、現状の課題、質疑応答など)　→城端駅まで戻る　　※研修中のガイドさんにご案内いただきます

備考：

・暑さ、日よけ対策の上ご参加ください。熱中症予防のため休憩は多めにとる予定です

・雨天時はボランティアガイドによる「まち歩き体験」を実施します

**＜事業者の紹介＞**

南砺市の持続可能な観光振興を目的とした観光事業者です。

観光客を誘致するための情報発信や受入体制の整備に取り組むとともに、地域限定旅行業をもつ旅行会社として、旅行商品の造成販売や多様な体験・ツアーの企画・運営を行っています。

南砺市の観光情報サイト『旅々なんと』を管理しており、現在は「観光データを可視化」するなどマーケティングにも力を入れています。市内の観光サービス向上や新商品の開発、観光客の満足度向上、リピーターの獲得など一丸となって「稼げる」観光地づくりを目指しています。

**＜現状の課題＞**

現在、観光協会ではツアー開発チームによってサイクルツアーやカヌーツアーなど、新しい企画がたくさん生まれています。一方で現場のプレイヤー（ガイドなど）が不足しており、観光客のニーズに応えられない状況が続いています。2年後のプレイアースパーク開業後はさらにツアー需要が増えることが見込まれ、今から南砺市の観光事業者を増やしていく必要があります。

20代・30代の若者に観光事業者として挑戦してもらうためにはどのようなアプローチが必要でしょうか？　募集方法やどのような育成プログラム、仕組みがあればよいかなどのアイデアを募集したいと思います。

**＜事業者からコメント＞**

南砺市には観光資源が豊富にあり、近隣の白川郷や金沢のオーバーツーリズムも相まって、観光客は今後さらに増加されることが予想されています。2027年初夏にはプレイアースパークの開業もあります。

当協会では、市内の観光事業者とも連携して様々な商品やコンテンツを開発してきましたが、やはり行きつくところは『プレイヤーがいない！』という問題です。新しいプレイヤー（観光事業者）が育てば新しい企画や商品も今以上にたくさん生まれて、市内の観光事業者が一丸となって稼ぐことができ、新しい雇用も生まれていくでしょう。

この重要な課題を解決するための新しいアイデア、自由な発想を楽しみにお待ちしています！